

ふるさと研究ニュース

2010年2月 第8号

所沢市生涯学習推進センター
ふるさと研究担当



「ふるさと研究活動」は、子どもからおとなまで、幅広い世代の市民のみなさんの参加により、ふるさと所沢の自然・歴史・芸術・文化・産業など、様々な分野の資料や情報を集め、調査・研究を深めてゆく活動です。「所沢のことをなんでも知りたい！」方のご参加をお待ちしております。

冬季企画展示 「知ってますか湖月縮～大正・昭和の所沢織物～」

2月16日(火)～3月14日(日)開催

※ 午前9時～午後5時
※ 月曜日を除きます

昭和5年に製作発表された「所沢小唄」の歌詞の中に、所沢を代表する物産として「湖月縮」という織物の名があげられています。「湖月縮」は、大正6年に発足したとされる「所沢湖月会」が発売した織物で、大正時代から昭和戦前期にかけて一大旋風を巻き起こしました。「所沢湖月会」は、当時所沢で最有力の織物買継商であった平岡商店のプロジェクトとして発足した団体で、「湖月」を称する製品を多く製作販売していました。今回の企画展は、郷土史家で長年「湖月縮」を研究されてきた越阪部三郎氏の収集品を中心に「湖月縮」や「所沢湖月会」に関わる資料を展示し、大正・昭和の所沢織物について理解を深めていただこうと思います。

【主な展示資料】

所沢小唄絵葉書・レコード、登録「湖月」見本切れ、湖月縮布見本、湖月縮着物、湖月明石ポスター、所沢湖月会創立20周年記念人形、雑誌「婦女界」の広告など

■ 展示解説日（講師 越阪部三郎氏）

2月16日（火）、2月27日（土）、3月5日（金）、いずれも午後2時から ※事前申し込み不要



湖月明石ポスター（昭和12年頃）

2月にご覧いただける展示など

場 所	内 容
常設展示室	所沢の歴史・まゆの七変化・自然など
メモリアルルーム	並木東小学校の「記憶」
南棟3階階段脇掲示板 ミニ写真展	山口地区の移り変わりpart2 富岡地区の移り変わり 2月10日(水)まで 2月12日(金)から
3階中央棟廊下壁 今月の航空写真	中富南四丁目付近 2月28日(日)まで

所沢市生涯学習推進センター ふるさと研究担当

Tel:04-2991-0308 Fax:04-2991-0309 Mail:b29910308@city.tokorozawa.saitama.jp

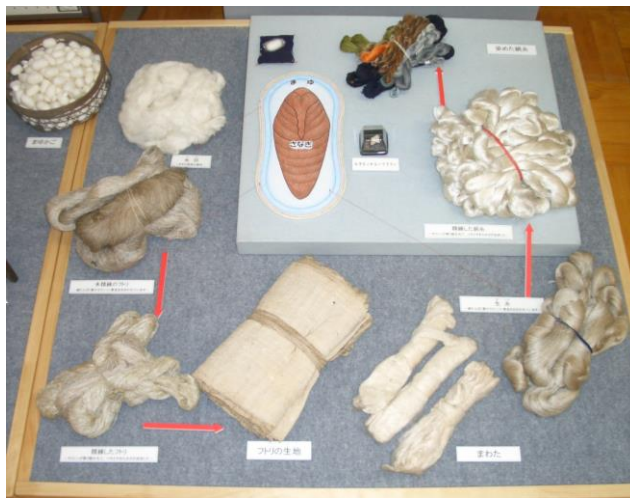
常設展示室のご案内

その3 民具コーナーを展示替えしました

テーマ展示「まゆの七変化」

昨年6月に常設展示室を開設して以来、所沢市内に残る生産用具を中心に展示していた民具コーナーですが、このほど「まゆの七変化」と題する養蚕と絹織物を中心とした内容に展示替えをしました。養蚕は、かつて所沢においても盛んであった生業の一つですが、現在では養蚕農家も市内に10軒しかなくなりました。蚕を飼い、そこから糸を紡ぐ作業は、さまざまな工程を経ていきます。まゆから糸を取り出すのはそう簡単なことではありません。そこで、今回は糸ができるしくみを理解できるように、工程ごとの糸の現物を^{しちへんげ}中富民俗資料館からお借りして展示しています。また、製品にならない屑繭（くずまゆ）

等で仕立てた着物も展示し、農家でどのような絹織物を利用していたかを紹介しています。必見です！是非ご見学ください。



トラ、『トコロザワ』へ来る

ふるさと研究市民トピック vol. 8

前号（一面）に引き続き、今号でも寅年にちなんだ話題をお届けします。

三富の開拓で知られる大字中富の多聞院に、一對の狛犬ならぬ「狛虎」が奉納されています。本尊の毘沙門天（別名「多聞天」）がお使いとして虎を使役することに由来し、幕末の慶応2年（1866）に作られたものです。



スリムな身体に前足を踏みしめ、足下を睨む姿はなかなかの迫力です。

このような像は往々にして空想の産物であることが多いのですが、これが作ら

れる3年前に、なんと本物の虎が所沢に来たという話があります。武蔵村山市に残る『指田日記』によると、文久3年（1863）9月の項に、「所沢の毘沙門開帳に行き初めて虎を見る、文久元年に府内に来し虎なり」と記されています。ただ、当時の地名からして、この「所沢の毘沙門」は中富村の多聞院ではなく、所沢村の実蔵院（現在の元町）にあった毘沙門堂と考えられますが、詳細は不明です。

文久元年に府内（江戸）へ来た虎の話は有名で、この時の虎を描いた絵が東京国立博物館に残っています。当時の人の目に、そして所沢周辺の人々の目に、本物の虎の姿はどのように刻まれ、残ったか、多聞院の虎もそれを伝えているのかもしれませんが。

所沢市生涯学習推進センター ふるさと研究担当

Tel:04-2991-0308 Fax:04-2991-0309 Mail:b29910308@city.tokorozawa.saitama.jp